四国大学サッカーリーグ2023＜開催要項＞

1. 大会名称
　令和５年度　四国大学サッカーリーグ（兼　第 72 回全日本大学サッカー選手権大会四国地区予選会）
2. 主催
　一般社団法人四国サッカー協会　　四国大学サッカー連盟
3. 主管
　一般社団法人高知県サッカー協会　一般社団法人愛媛県サッカー協会
　一般社団法人香川県サッカー協会　一般社団法人徳島県サッカー協会
4. 期日
　令和５年４月８日（土）～10 月 21 日（土）　※延期等発生した場合は期日を越えて開催する。
5. 会場
　別途、日程表に定める。
6. 参加資格
　（公財）日本サッカー協会並びに（一財）全日本大学サッカー連盟に登録されている単独大学を以て構成されたチームであって、次の資格を有するチームに限る。
　（1）当該年度（公財）日本サッカー協会並びに（一財）全日本大学サッカー連盟に登録手続きを完了し、会費納入済のチームに限る。
　（2）チームを構成する選手の中に外国籍を有する選手を含む場合は、大会エントリー30 名中 5 名以内とし、試合エントリー・出場とも常時５ 名以内とする。また、（公財）日本サッカー協会が定める準加盟チームについてはこの限りではない。
　（3）参加する選手は（公財）日本サッカー協会並びに（一財）全日本大学サッカー連盟に登録済みの者に限る。また、（公財）日本サッカー協会選手証を携行しなければならない。
　（4）出場資格に疑義のある場合、四国大学サッカー連盟理事会で協議し、全日本大学サッカー連盟に報告を行う。
7. リーグ編成
　本連盟に属する大学を１部と２部に分け、リーグ戦はそれぞれ２回戦総当りで行う。
　＜1 部＞高松大学、四国学院大学、高知大学、聖カタリナ大学、愛媛大学、松山大学
　＜2 部＞鳴門教育大学、高知工科大学、香川大学、徳島大学
8. 順位決定
　試合の勝者は３点、引分けは１点、敗者は０点の勝点が与えられ、勝ち点の多い順に順位を決定する。
　ただし、最終の合計勝点が同一の場合には、以下の順序により決定する。
　（1）全試合のゴール・ディファレンス（総得点－総失点）
　（2）全試合の総得点の多いチーム
　（3）フェアプレーポイント
　（4）該当チームの対戦成績（1 勝 1 敗の場合は当該チームの試合の 1)、2)の順序により決定する）
　（5）上記４方式においても順位が同一の場合で順位を決定する必要がある場合は、当該チーム同士の再試合において決定する。
　＜フェアプレーポイント＞
　　試合毎に各大学持点　3p
　　減点：一発退場　　－3p（審判等に対する暴言による退場は－4p）
　　警告　　－1p（審判等に対する異議による警告は－2p）
　　加点：試合毎で選定されるピースプロジェクト折り鶴賞獲得（フェアプレー）チームには 1pを加算する。
　　※折り鶴賞は、各試合を担当した審判団により、フェアプレーチームを選出してもらい、両チームとも警告を受けた場合は該当なしとする。警告がなくとも双方に望ましくない言動などあれば該当なしとする。
　※不測の事態でリーグの延期が相次いだ場合でも、リーグ戦の最終延期日は 11 月末日までとし、入替戦は 12 月末日までに開催する。（入替戦は原則、リーグ最終戦から１ヶ月以内を目途に調整する）
9. 試合方法等
　（1）リーグ戦により優勝を決定する。決定した２チームは全日本大学サッカー選手権大会に出場する権利と義務を有する。
　（2）試合時間は、90 分とし、延長戦は行わない。
　（3）試合の競技規則は当該年度（公財）日本サッカー協会規定の競技規則による。
　　交代人数：競技開始前に登録した最大７名までの交代要員の中から５名までの交代が認められる。
　　交代回数：交代回数は３回を限度とする。GK の怪我による交代やハーフタイムの交代は回数に含まない。
　（4）試合中主審により退場（同一試合警告 2 回での退場含む）を命じられた選手は、本大会（全国大会含む）の次の 1 試合に出場することができない。本大会のその後の処置については、本連盟理事会及び本連盟規律会に於いて決定する。また、本大会で出場停止試合が消化できなかった場合は、直近の公式戦（本連盟主催）にて消化する。当該年度内で消化できなかった場合は、次年度に繰越し、消化できず他チームに移籍する場合は、移籍先のチームが属するリーグ等で消化する。
　（5）累積警告２回となった者は、自動的に本大会の次の試合に出場することができない。
　（6）累積警告での出場停止及び累積された警告は、本予選会を持って効力を失う。

（7）ベンチに入ることができる人数は交代要員 7 名、チーム役員 7 名の 14 名とし、メンバー提出用紙に特定されなければならない。

10. ユニフォーム

（1）ユニフォーム（シャツ、パンツ、ストッキング）は正のほか副として正と異なる色のユニフォームを登録表に掲載し、必ず携行すること。

（2）原則としてホームチームを正のユニフォームとする。

（3）審判と同一または、黒色に類似するユニフォームを用いることはできない。

（4）ストッキングに巻くテープはストッキングと同色とし、ストッキングを切って使用する場合は、その下に履くものも同色とするか、それが適わない場合は見えないようにストッキングと同色のテープを巻くこととする。

11. 大会使用球

MIKASA FT550B-YP-JUFA

12. 表彰

【チーム】 1 部 1 位　賞状・優勝杯・メダル（出場時間上位16名）、2 位　賞状　　2部1位　賞状

フェアプレー賞　※ フェアプレーポイントにより決定し、決しない場合は以下のとおりとする。

①警告の枚数、②折り鶴賞の回数、③直接対決の折り鶴賞の獲得状況にて決定し、それでも決定しない場合は、リーグ上位をフェアプレーチームとする。

【個人】 最優秀選手、優秀選手、得点王（6 点以上）、アシスト王（4 アシスト以上）、ベストイレブン

※ベストイレブンは 9 節終了後、各大学および理事より候補 11 名（自薦 5 名以内）を提出し、これを参考に決定する。

※個人表彰は 1 部リーグのみとし、出場停止処分があった選手は表彰対象にならない。（得点王とアシスト王は除く）

13. 懲罰

本大会は、JFA「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設置し、本大会における懲罰事案・裁定事案については、大会規律委員会で懲罰案を起案し、日本FA規律委員会から懲罰権の委任を受けた四国FA規律委員会が懲罰を科すものとする。

14. 入替戦

1 部 6 位と 2 部 1 位は、入替戦を行う。90 分で決しない場合は 30 分の延長戦を行う。それでも勝敗が決しない場合は 1 部 6 位チームの残留とする。（PK 戦は行わない）

開催地は、原則 1 部 6 位の所在県で開催し、双方合意の上で開催日等決定し、その旨、事務局に通知する。

15. その他

・命にかかわる重大な事案が発生した場合に備えて、保護者の連絡先一覧を必ず試合に携行すること。

・自然災害、交通事故等で移動が困難な場合は、試合を遅延もしくは延期にすることがある。なお、その場合は、緊急時連絡先（理事長または事務局長）に連絡をする。

・雷等による試合中止の取り扱いについては、原則、中止時点からの試合再開をする。

・試合を遅延する場合は、原則 30 分まで（ただし、会場確保状況による）とする。

・大会期間中の事故等について、主催者側は一切責任を負わない。万一に備えて傷害保険に加入しておくこと。

・各チームは、当該年度の選手証を必ず持参すること。

・運営大学は、リーグ戦の結果を試合終了後 3 時間以内に四国内の各新聞社並びに全大学に報告すること。

16. 参加費

1部　200,000 円　　2 部　70,000 円（不足の場合は追加で徴収する場合がある）

※ リーグ戦終了後、12 月末までに精算する。

17. 参加申込

①参加申込書に登録できる選手数は 30 名とする。

②参加申込期限後における選手の変更は、試合 3 日前の 15 時までに選手変更届を提出すること。

③参加申込書の背番号は、番号と同様に若い番号順に記入すること。

④所定の参加申込書に必要事項を記入の上、データ形式にてメールで申し込みすること。

⑤参加申込締切後の背番号変更はできません。ただし、ユニホームの破損等による変更は可とする。

【申込期限】 1 部：令和 5 年 4 月 5 日（水）、2 部：5 月 10 日（水）15：00 必着